

知っておきたい！！

# ジェルペンシルアイライナーの特徴・使い方・保管方法

## 【ジェルタイプのペンシルアイライナー(くり出しタイプ)】の特徴

本体部を回して、中身を繰り出すタイプで、キャップがついています。

芯が柔らかく、肌あたりもソフトで発色がよいという特長を持ちます。

一方で、蒸発する成分を含むため、芯が乾燥しやすいという特性もあります。

商品特徴を十分ご理解いただき、正しい使い方をお願いします。



### 1. ご使用後はキャップをしっかりと閉めましょう。

キャップは「中身の乾燥を防ぐ」ことが主な目的です。

乾燥すると、芯の表面が硬くなり、色がつかなくなったり、芯が折れてしまいます。

また芯が硬くなってしまうと、肌あたりも硬くなります。アイライナーの場合、目元の皮膚は薄くて敏感なため、ご使用中に痛みを感じることもあります。

#### ●キャップをまっすぐと差し込む



※斜めに差し込むとキャップが割れてしまうことがあり、気密性が保たれず乾燥してしまいます。

#### ●キャップをしっかりと閉める。(閉まるとカチッと音がするタイプが多い)



隙間なく、しっかりと閉まっている状態



隙間があり、閉まっていない状態

※本体をキャップを軽く持ち、力をぬいて本体をキャップにさしこみます。引っかけたところで少し力を入れてカチッと閉め切ります。

## 2. くり出しの長さ・使用時の力加減、使用後の保管方法、落下等の衝撃に注意しましょう。

● 1～2mmほどくり出して使いましょう。



※極細芯タイプのライナーは、短く繰り出してお使いください。商品ごとに推奨の繰り出しの長さが違いますので、必ず商品の外箱や説明書の記載内容をご確認ください。

● 力を入れすぎないで使いましょう。



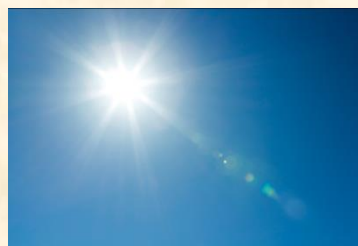
● 使用後は、芯をしっかりと繰り戻しましょう。



※くり出し口から、芯が出た状態だと、キャップを閉めたときに、キャップ内部とぶつかって芯が折れることがあります。

● 夏の車中など、高温下での保管は芯が非常に柔らかくなるため、避けてください。

※一部、芯が繰り戻らない仕様の商品があります。



● 落下や他のものにぶつけないよう、気をつけましょう。

## 3. 使い切ると、芯を繰り出せなくなります。

ご使用期間は商品特徴や使い方により個人差があります。

毎日ご使用いただくと、早い場合で数週間、長い場合で2～3ヶ月で使い切ることが一般的です。

使い切りのサインは容器によって異なります。

芯を繰り出そうとしてもカチカチと空回りするタイプ、容器を回しても止まって回せなくなるタイプ等、いくつかのタイプがあります。